



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 15 日

上場会社名 中外鋳業株式会社

上場取引所 東証二部・大証二部

コード番号 1491

URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 道明

問合せ先責任者 (役職名) IRセンター室長 (氏名) 桜庭 勲

TEL (03) 3201-1541

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	20,897	38.4	269	-	328	-	35,955	-
19年3月期第3四半期	15,096	38.0	27	-	79	-	3	-
19年3月期	23,459	46.4	1,261	-	1,150	-	1,183	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	124	12	-	-
19年3月期第3四半期	0	01	-	-
19年3月期	4	97	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	13,674		12,756		93.2	44	03	
19年3月期第3四半期	45,141		43,693		96.7	188	43	
19年3月期	50,282		49,613		98.6	171	15	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	284		4,029		841		1,049	
19年3月期第3四半期	975		210		65		1,589	
19年3月期	2,620		816		4,599		5,636	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
19年3月期第3四半期	-	-
20年3月期第3四半期	-	-

3. 平成20年3月期連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	27,400	16.8	180		240		35,900		123	90

4. その他

- (1) 期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
<p>通期の連結・個別の業績予想につきましては、平成19年11月16日に発表いたしました業績予想を修正しておりません。</p> <p>上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値が異なる場合があります。</p>

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に設備投資の増加や雇用情勢の改善等、景気は緩やかに回復基調で推移したものの、原油価格の高騰や、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の減速懸念等、先行きに対する景気動向に不透明感が拭えない状況下にあります。

このような経済状況のもと、当社グループは、貴金属市況において、金・銀・プラチナ等の貴金属価格が上昇したことから、業績は堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結業績は、売上高 20,897,598 千円（前年同期 15,096,673 千円）、営業利益は 269,953 千円の損失（前年同期 27,650 千円の損失）、経常利益は、328,598 千円の損失（前年同期 79,849 千円の損失）、四半期純利益は 35,955,536 千円の損失（前年同期 3,506 千円の利益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

精金事業は、金精錬能力を大幅に向上させるため、東京工場において、前連結会計年度末までに、最新の生産技術である溶媒抽出設備の増設を終えております。適正な原料在庫の維持、安定操業を実現したことにより、金生産量は大幅に増加いたしました。

また、新支店の開設等により金原料の集荷が増加し、金地金の販売も好調に推移したことから、売上高は前年同期実績を大きく上回りました。

この結果、売上高は 18,525,968 千円（前年同期 12,311,787 千円）、営業利益は 203,452 千円の利益（前年同期 28,719 千円の利益）となりました。

不動産事業は、物件販売の強化を図っております。都内複数の物件の販売の他、不動産賃貸収入等がありました。

この結果、売上高は 453,702 千円（前年同期 179,409 千円）、営業利益は 2,932 千円の損失（前年同期 77,113 千円の損失）となりました。

機械事業は、好調な企業収益を背景にした設備投資や、欧州、アジア向けの輸出拡大により、工作機械業界をはじめ需要は総じて堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は 1,702,108 千円（前年同期 1,745,580 千円）、営業利益は 41,678 千円の利益（前年同期 72,473 千円の利益）となりました。

投資事業は、投資事業組合等に投資してまいりました。

この結果、売上高は 215,819 千円（前年同期 859,896 千円）、営業利益は 199,099 千円の利益（前年同期 455,831 千円の利益）となりました。

当社グループは、当中間連結会計期間において投資事業からの撤退を決定し貸付債権を譲渡いたしました。これに伴い多額の債権譲渡損を特別損失に計上いたしました。営業キャッシュ・フローは改善され、たな卸資産（仕掛不動産）について含み益があり、借入金残高は 226,251 千円でありますので、今後の事業継続については懸念は無いものと考えております。平成 19 年 10 月 10 日に公表いたしました第 4 次中期経営計画を着実に実行し、黒字化を目指してまいります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における資産の残高は、前連結会計年度末より 36,607,231 千円減少し、当第3四半期末は、13,674,868 千円となりました。

減少の主なものは、現金及び預金が 4,586,883 千円の減少、貸付金が 7,476,357 千円の減少、長期貸付金が 18,566,008 千円の減少であります。

当第3四半期末における負債の残高は、前連結会計年度末より 249,326 千円増加し、当第3四半期末は、917,975 千円となりました。

増加の主なものは、債務保証損失引当金が 109,270 千円の増加、その他の増加が 174,693 千円の増加であります。

当第3四半期末における純資産の残高は、前連結会計年度末より 36,856,557 千円減少し、当第3四半期末は、12,756,893 千円となりました。

減少の主なものは、利益剰余金が 36,824,561 千円の減少であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、1,049,269千円となり、前連結会計年度末と比べ4,586,884千円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果得られた資金は 284,443 千円 (前連結会計年度は 2,620,022 千円の使用) となりました。これは主に、前渡金の減少額 499,647 千円等の資金の増加に対し、たな卸資産の増加額 429,529 千円、貸倒引当金の減少額 269,830 千円等の資金の減少があったことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は 4,029,555 千円 (前連結会計年度は 816,686 千円の獲得) となりました。これは主に、短期貸付金の回収による収入 6,248,335 千円、長期貸付金の回収による収入 6,348,311 千円等の資金の増加に対し、短期貸付けによる支出 2,112,000 千円、長期貸付けによる支出 20,100,000 千円等の資金の減少があったことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は 841,770 千円 (前連結会計年度は 4,599,525 千円の獲得) となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出 62,731 千円、配当金の支払額 778,662 千円等による資金の減少があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

該当事項はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲に変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

1. 四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
流動資産					
1. 現金及び預金	1,589,118	1,049,269	539,849		5,636,153
2. 受取手形及び売掛金	88,042	2,096	85,946		107,672
3. たな卸資産	8,282,270	10,732,226	2,449,956		10,323,708
4. 短期貸付金	4,935,596	-	4,935,596		7,476,357
5. その他	883,430	226,910	656,520		908,631
6. 貸倒引当金	324,397	2,655	321,742		80,655
流動資産合計	15,454,062	12,007,848	3,446,214	22.3	24,371,867
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	420,099	234,385	185,714		395,456
(2) 機械装置及び運搬具	295,333	178,620	116,713		262,796
(3) 土地	696,768	646,662	50,106		640,656
(4) その他	26,864	24,764	2,100		25,922
有形固定資産合計	1,439,066	1,084,431	354,635	24.6	1,324,832
2. 無形固定資産	10,854	4,568	6,286	57.9	5,588
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	5,860,742	108,480	5,752,262		3,508,571
(2) 長期貸付金	19,269,423	-	19,269,423		18,566,008
(3) 長期未収入金	2,926,767	328,460	2,598,307		2,563,025
(4) 出資金	12,150	12,150	-		12,150
(5) その他	453,787	454,482	695		438,396
(6) 貸倒引当金	307,000	328,427	21,427		520,258
投資その他の資産合計	28,215,870	575,146	27,640,724	98.0	24,567,893
固定資産合計	29,665,791	1,664,147	28,001,644	94.4	25,898,314
繰延資産	21,651	2,872	18,779	86.7	11,917
資 産 合 計	45,141,506	13,674,868	31,466,638	69.7	50,282,099

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負 債 の 部)				%	
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	57,530	10,297	47,233		62,682
2. 短期借入金	137,608	117,851	19,757		135,459
3. 未払金	183,855	90,781	93,074		64,206
4. 未払法人税等	45,223	118,076	72,853		89,692
5. 債務保証損失引当金	-	41,038	41,038		-
6. その他	773,112	200,174	572,938		25,481
流動負債合計	1,197,329	578,219	619,110	51.7	377,522
固定負債					
1. 長期借入金	226,251	108,400	117,851		153,523
2. 長期未払金	-	104,548	104,548		114,392
3. 金属鉱業等鉱害防止引当金	7,033	7,033	-		7,033
4. 預り敷金保証金	17,068	10,503	6,565		16,178
5. 債務保証損失引当金	-	109,270	109,270		-
固定負債合計	250,352	339,755	89,403	35.7	291,127
負 債 合 計	1,447,681	917,975	529,706	36.6	668,649
(純 資 産 の 部)					
株主資本					
1. 資本金	38,789,465	41,159,265	2,369,800		41,159,265
2. 資本剰余金	4,456,447	6,826,247	2,369,800		6,826,247
3. 利益剰余金	444,877	35,199,904	35,644,781		1,624,656
4. 自己株式	30,105	30,573	468		30,196
株主資本合計	43,660,685	12,755,034	30,905,651	70.8	49,579,972
少数株主持分	33,138	1,858	31,280	94.4	33,477
純 資 産 合 計	43,693,824	12,756,893	30,936,931	70.8	49,613,450
負 債 純 資 産 合 計	45,141,506	13,674,868	31,466,638	69.7	50,282,099

2. 四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期 第3四半期〕	当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	15,096,673	20,897,598	5,800,925	38.4	23,459,724
売上原価	13,802,395	19,754,279	5,951,884	43.1	20,406,314
売上総利益	1,294,278	1,143,318	150,960	11.7	3,053,410
販売費及び一般管理費	1,321,929	1,413,271	91,342	6.9	1,791,628
営業利益	27,650	269,953	242,303	-	1,261,781
営業外収益	76,257	49,043	27,214	35.7	88,154
1. 受取利息	16,079	537	15,542		18,408
2. 有価証券評価益	329	4,858	4,529		-
3. 有価証券売却益	8,970	-	8,970		11,212
4. 国庫補助金収入	9,072	11,364	2,292		9,072
5. 設備使用料	23,300	5,200	18,100		28,400
6. その他	18,505	27,083	8,578		21,062
営業外費用	128,455	107,688	20,767	16.2	199,078
1. 支払利息	4,397	2,904	1,493		5,714
2. 新株発行費償却	19,863	9,045	10,818		26,716
3. 株式交付費	-	-	-		26,664
4. 休山管理費	96,711	75,479	21,232		122,330
5. その他	7,483	20,259	12,776		17,652
経常利益	79,849	328,598	248,749	-	1,150,857
特別利益	414,575	255,995	158,580	-	514,575
1. 貸倒引当金戻入額	375,500	255,400	120,100		475,500
2. その他特別収益	39,075	595	38,480		39,075
特別損失	314,726	35,897,553	35,582,827	11,306.0	460,050
1. 固定資産売却損	2,360	-	2,360		2,360
2. 固定資産除却損	5,552	224,924	219,372		27,164
3. 貸倒引当金繰入額	249,782	21,169	228,613		319,299
4. 投資有価証券売却損	-	-	-		48,667
5. 債権譲渡損	-	35,496,007	35,496,007		-
6. 債務保証損失引当金繰入額	-	150,309	150,309		-
7. 保証債務履行損失	39,075	-	39,075		39,075
8. その他特別損失	17,954	5,142	12,812		23,482
税金等調整前四半期(当期)純利益	20,000	35,970,156	35,990,156	-	1,205,382
法人税、住民税及び事業税	15,693	16,999	1,306	8.3	20,958
少数株主損益	801	31,618	32,419	-	1,139
四半期(当期)純利益	3,506	35,955,536	35,959,042	-	1,183,284

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

四半期連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成19年3月31日残高	41,159,265	6,826,247	1,624,656	30,196	49,579,972	33,477	49,613,450
当四半期中の変動額							
剰余金の配当(注)			869,024		869,024		869,024
四半期純利益			35,955,536		35,955,536		35,955,536
自己株式の取得				376	376		376
株主資本以外の項目の当 四半期中の変動額(純額)						31,618	31,618
当四半期中の変動額合計	-	-	36,824,561	376	36,824,938	31,618	36,856,556
平成19年12月31日残高	41,159,265	6,826,247	35,199,904	30,573	12,755,034	1,858	12,756,893

(注)平成19年6月の定時株主総会における剰余金処分項目であります。

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 (純損失)	20,000	35,970,156	1,205,382
減価償却費	76,672	69,622	104,868
貸倒引当金の増加額 (減少額)	125,717	269,830	156,200
保証損失引当金の増減額	-	150,309	-
受取利息及び受取配当金	16,080	537	18,408
支払利息	4,397	2,904	5,714
有形固定資産売却益	-	-	-
有形固定資産売却損	2,360	-	2,360
有形固定資産除却損	5,552	227,106	26,801
有価証券売却益	8,771	-	11,212
有価証券売却損	-	9,390	-
有価証券評価益	-	4,858	-
有価証券評価損	6,500	-	6,823
投資有価証券評価損	-	2,528	5,528
債権譲渡益	-	585	-
債権譲渡損	-	35,496,007	-
新株発行費償却	19,863	9,045	26,716
損害賠償金収入	39,075	-	39,075
債務保証履行損失	39,075	-	39,075
売上債権の減少額 (増加額)	21,689	105,575	41,319
たな卸資産の減少額 (増加額)	1,459,554	429,529	3,365,625
仮払税金の増加額	-	65,520	-
仕入債務の増加額 (減少額)	23,804	52,384	28,956
未払金の増加額 (減少額)	5,700	9,844	7,500
預り金の増加額 (減少額)	26,686	27,872	25,263
仮受金の増加額 (減少額)	750,001	62,004	-
前渡金の減少額(増加額)	-	499,647	-
未収入金の減少額 (増加額)	56,429	10,936	3,659
未払法人税等の増加額 (減少額)	40,918	31,128	1,714
未収消費税等の減少額 (増加額)	2,069	47,221	24,461
未払消費税等の増加額 (減少額)	4,060	7,736	4,060
その他	111,579	351,984	363,259
小計	965,965	307,774	2,602,214
利息及び配当金の受取額	16,033	537	8,796
利息の支払額	4,397	2,904	5,714
保証債務の履行による支払額	339,076	-	339,076
損害賠償金の受取による収入	339,076	-	339,076
法人税等の支払額	20,889	20,963	20,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	975,220	284,443	2,620,022

(単位:千円)

	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
出資金の増加による支出	500	-	500
有価証券の取得による支出	349,024	406,737	540,474
有価証券の売却による収入	273,722	158,243	435,635
有形固定資産の取得による支出	168,538	36,527	172,733
有形固定資産の売却による収入	341,597	-	341,597
投資有価証券の取得による支出	2,820	2,820	4,876
投資有価証券の売却による収入	-	-	48,682
投資有価証券の償還による収入	500,000	3,400,000	2,800,000
無形固定資産の取得による支出	5,158	-	47
無形固定資産の売却による収入	10	-	10
試験研究費	2,993	-	-
貸付金の債権譲渡による収入	-	144,187	-
短期貸付けによる支出	5,902,250	2,112,000	11,512,250
短期貸付金の回収による収入	3,456,479	6,248,335	7,971,718
長期貸付けによる支出	1,100,000	20,100,000	5,600,000
長期貸付金の回収による収入	2,728,793	6,348,311	6,415,293
長期未収入金の回収による収入	17,000	2,345,767	632,000
敷金保証金の増加による支出	3,430	19,483	5,522
敷金保証金の減少による収入	6,594	3,169	8,154
投資活動によるキャッシュ・フロー	210,518	4,029,555	816,686
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出	64,880	62,731	139,757
株式の発行による収入	-	-	4,739,600
配当金の支払額	-	778,662	-
自己株式の取得による支出	226	376	317
財務活動によるキャッシュ・フロー	65,106	841,770	4,599,525
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	1,250,845	4,586,883	2,796,188
現金及び現金同等物の期首残高	2,839,964	5,636,153	2,839,964
現金及び現金同等物の期末残高	1,589,118	1,049,269	5,636,153

5. 四半期連結セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期（平成19年3月期第3四半期）

（単位：千円）

	精金事業	不動産事業	機械事業	投資事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	12,311,787	179,409	1,745,580	859,896	15,096,673	-	15,096,673
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	4,712	-	-	4,712	(4,712)	-
計	12,311,787	184,121	1,745,580	859,896	15,101,385	(4,712)	15,096,673
営業費用	12,283,067	261,235	1,673,106	404,065	14,621,474	502,850	15,124,324
営業利益(又は損失)	28,719	77,113	72,473	455,831	479,911	(507,562)	27,650

当四半期（平成20年3月期第3四半期）

（単位：千円）

	精金事業	不動産事業	機械事業	投資事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	18,525,968	453,702	1,702,108	215,819	20,897,598	-	20,897,598
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	25,150	-	-	25,150	(25,150)	-
計	18,525,968	478,852	1,702,108	215,819	20,922,748	(25,150)	20,897,598
営業費用	18,322,516	481,784	1,660,429	16,720	20,481,450	686,101	21,167,551
営業利益(又は損失)	203,452	2,932	41,678	199,099	441,298	(711,251)	269,953

（注）投資事業は、平成19年8月31日に撤退しております。

（参考）前期（平成19年3月期）

（単位：千円）

	精金事業	不動産事業	機械事業	投資事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	16,600,120	3,352,838	2,349,545	1,157,220	23,459,724	-	23,459,724
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	7,661	-	-	7,661	(7,661)	-
計	16,600,120	3,360,499	2,349,545	1,157,220	23,467,385	(7,661)	23,459,724
営業費用	16,549,103	2,155,255	2,242,595	520,988	21,467,942	729,999	22,197,942
営業利益(又は損失)	51,017	1,205,243	106,949	636,232	1,999,442	(737,661)	1,261,781

2. 所在地別セグメント

本邦以外の国又は地域に所在する子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

3. 海外売上高

海外売上高がないため該当事項はありません。

湯ヶ島鉱床下部探査ボーリング計画について

平成 19 年 10 月 10 日公表の第 4 次中期経営計画において、発表しました湯ヶ島鉱床下部探査ボーリング計画の今後の予定は下記のとおりであります。

搬入路の借地に関して地主との契約、工事会社との打ち合わせに時間を要したため当初計画より遅れております。

探査ボーリング実施計画

掘削深度 800m

申請許可 経済産業省関東経済産業局より平成 19 年 11 月 1 日に許可されました。
 (平成 19・09・28 関東第 28 号)

期間	搬入路工事	3月中旬～5月初旬
	探査ボーリング工事	5月中旬～8月初旬
	探査ボーリングコア分析	7月～9月末

事業費予算 74 百万円

業者名 住鉱コンサルタント(株) (探査ボーリング工事)